

令和7年度
近畿大学大学院 総合文化研究科 入学試験
【一般】

心 理 学 専 攻
専 門 科 目 試 験 問 題

【心理学コース】

試験開始の合図があるまでに、次の注意事項をお読みください。

- 1) 解答はじめの合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
- 2) 机の上には、受験票、HBの黒鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式は除く)、時計(時計機能だけのもの)、眼鏡以外のものは置かないでください。
- 3) 辞書については、持ち込を許可されている専攻・コースのみ使用可能です。(電子辞書は除く)
- 4) 試験開始後、解答用紙にコース名・受験番号・氏名を記入してください。
- 5) 試験開始後に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気が付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 6) 試験終了後、問題冊子はお持ち帰りください。

令和7年2月15日実施

問1 以下の用語の意味を示し、説明を加えなさい（150字程度）。

- (1) 自己評価維持モデル
- (2) プライミング効果
- (3) 多重共線性

出題意図（評価の視点）：基本的な心理学的概念や理論、心理統計学における概念などについての知識を持っているか、および定義と説明を簡潔に言語化できるかを確認する。「各用語の解答例は心理学辞典(例:有斐閣 現代心理学辞典)などを参考にすると良い。

問2 以下の論文の要約を読んで、本研究が仮定している概念間の関係をパス図として描きなさい。

[Redacted text block containing a research abstract summary]

著作権上の配慮から掲載できません。

(釣谷美沙貴・直原康光 (2024) . 心理学研究, 第95巻, 第3号, 153-163. ただし、論文題目は削除)

出題意図（評価の視点）：論文を読むにあたり、また、自身の研究計画をたてるのにあたり必要とされる、研究において扱われている概念間の関連性を示す研究モデルの把握およびその表現が可能かどうかを確認する

問3 感情の社会的機能について、400字程度で論じなさい。

出題意図（評価の視点）：多様な感情について、社会心理学や進化心理学といった多様な視点を含めた論じることができるか、また、短い文章ながら構成力があるか、文章力の確認を行う。少なくとも、3～5の感情をとりあげ、論じることが期待される。